

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(令和元年度)

2. 分野別状況(1)国際戦略総合特区(5/7)

	総合評価 (IとIIとIIIを1:1:2の割合で計算)	I	II	III	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
		目標に向けた取組の進捗	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	
アジアヘッドクォーター特区 (東京都)	4.3	5.0 進捗度 ・外国企業と都内企業との引き合わせ件数 162% ・金融系外国企業の誘致数 130% ・その他の外国企業の誘致 104% 等	3.7 規制の特例等 ・ビジネス ジェットの利用 手続簡略化 等 財政支援等 ・総合特区支援 利子補給金 地域独自の取組 ・ビジネス コンシェルジュ 事業 等	4.3	<ul style="list-style-type: none"> ・首都として最初からある程度のアドバンテージはあるものの、外国企業のオフィス誘致、研究開発拠点の誘致ともに確実に実績を上げている。 ・施設整備等の規制緩和項目の検討も進めている。 ・東京都独自の支援事業が多いのに対し、国の支援事業の活用は極めて少ない。